

現場説明書（技術的事項）

工事名 福山市立新涯幼稚園遊戯室他冷暖房設備改修工事

（●印を適用）

1. 「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」

第9条第1項に規定する対象工事

該当する

該当しない

2. 別途工事

なし

3. 現場の状況

工事場所は、福山市立新涯幼稚園の遊戯室及び保育室です。

幼稚園業務中の施工となります。

4. 留意事項

① 本工事の受注者は、地元企業・地場製品の活用に努めてください。

② 工事期間中は、第三者との事故及び災害防止に努めてください。

構内管理については、施設管理者との協議、調整を十分に行ってください。

③ 契約後、実施工程表は14日以内に提出するとともに、施工計画書等の承諾は速やかに受けてください。

④ 工事施工上必要となる官公署への手続きは、受注者により速やかに行ってください。

⑤ 既存工作物等に損傷を与えないよう、適切な対策を講じてください。なお損傷を与えた場合には、監督員及び施設管理者と協議の上、速やかに復旧してください。

⑥ 工事関係車両が工事場所から周辺道路へ泥を持ち出すことの無いよう、十分注意してください。なお泥を持ち出した場合には、速やかに清掃を行ってください。

⑦ 工事場所は、小学校の建物が隣接する敷地になります。工事中の重機等による振動、騒音及び防塵には十分注意し、移動の際は最徐行等の適切な対策を講じてください。

⑧ 工事場所周辺の道路は幅員が狭く、通学路に指定されていることから児童及び第三者の通行の安全確保に細心の注意を払ってください。また、朝及び夕方の登下校時の工事関係車両の通行は、施設管理者と協議の上、実施してください。

⑨ 幼稚園、小学校敷地内を駐車場または仮設事務所として使用することはできません。

⑩ 園舎内における改修範囲までの動線が児童の動線と重なるため、資材の搬入時等には、細心の注意をはらい、誘導員の配置等、必要な措置を講じてください。

⑪ 特定建設資材の再資源化に努めるとともに、建設副産物入力システム（COBRIS）の計画・実施報告書を提出してください。

5. 工事における「第20回世界バラ会議福山大会2025」ロゴの標示について

第20回世界バラ会議福山大会2025」が2025年5月18日から24日にかけて開催されます。については、周知と機運醸成を図るため、工事現場に掲げる標識として、大会ロゴの標示のご協力をお願いします。

(1) 使用するロゴは「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿った指定のデザインとしてください。

(2) 「第20回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要です。

(3) 使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意してください。

(4) 大会ロゴの標示は任意事項とし、標示する際は、発注課へ連絡してください。

(5) ロゴ標示期限は2026年（令和8年）3月31日です。

(6) デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へ問合せください。

6. 墜落制止用器具の着用について

労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」（平成31年1月25日厚生労働省告示第11号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等）とする。

7. 法定外の労災保険の付保について

本工事は、法定外の労災保険を見込んでいる。

福山市立新涯幼稚園遊戯室他冷暖房設備改修工事

図面番号	図面名称	縮尺
	表紙、図面目録	—
M-1	機械設備工事特記仕様書No. 1	—
M-2	機械設備工事特記仕様書No. 2・付近見取図	—
M-3	平面詳細図・機器仕様表	1:400, 1:100

主務	施設担当 次長	保育環境 課長 整備担当	保育施設 課長	保育施設 部長
----	---------	-----------------	---------	---------

排水設備	1 管 (屋内)	※ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP)
	2 通気管	・ 排水用給管 (SHASE-S203)
	3 満水試験継手	・ コーティング鋼管 ・ 結露防止層付塩化ビニル管
	4 ビット内配管保温	・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管
	5 方式	・ 配管用炭素鋼管 (JIS G 3452) SGP
	6 管	・ 配管用炭素鋼管 (JIS G 3452) SGP
	7 インパート樹	・ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) VP (露出部 カラーVP)
	8 インパート樹用蓋	・ 耐火二層管 ・ 建築用耐火性硬質ポリ塩化ビニル管
	9 排水樹	3階以上にわたる排水立て管には、各階ごとに満水試験継手を取付ける。
	10 排水樹用蓋	・ 施工する ・ 施工しない
	11 埋設深さ	・ 自然排水 ・ ポンプ排水
12 その他	○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) (VP ※ VU)	

ガス設備	1 種別	・ 都市ガス ・ 液化石油ガス
	2 管	・ 配管用炭素鋼管 (JIS G 3452) (白管)
	3 継手	・ 圧力配管用炭素鋼管 (JIS G 3454) (黒管)
	4 プロパンガス集合装置	・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管
	5 機器等	・ ガス用ポリエチレン管 (JIS K 6774)
	6 遮断装置等	・ ポリエチレン被覆鋼管 (JIS G 3469)
	7 その他	・ 塩化ビニル被覆鋼管

自動制御設備	1 中央監視制御装置	・ 有り (構成機能は図示による)	・ 無し
	2 電源装置	・ 要 (・ 本工事 ・ 別途工事)	・ 不要
	3 計装工事の記録	屋外、屋内露出の記録は、図面に特記のない限り金属管配線とする。	

給湯設備	1 方式	○ 自然排水 ・ ポンプ排水
	2 管	○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (JIS K 6741) (VP ※ VU)
	3 弁	・ SA, AB形 ・ SC形 ・ 小口径
	4 熱源	・ 塩ビ製 ・ 鋼鉄製 (・ MHA ・ MHB ・ 小口径用防護ハット)
	5 脚張水櫃	・ RA, RB形 ・ SC型 ・ 小口径
	6 その他	・ 塩ビ製 ・ 鋼鉄製 (・ MHA ・ MHB ・ 小口径用防護ハット)
	7 給湯器	・ グレーチング ・ 鉄板製 φ 6m/m
	8 給湯器	・ 300m/m以上 (車両道路以外) ・ 600m/m以上 (車両道路) ・ 勾配図による。
	9 給湯器	○ 配管工事完了後、防露工事前に監督員立会の上、通水試験を行う。
	10 給湯器	・ 配管途中、埋戻し前又は配管完了後、防露工事前に監督員立会の上満水試験を行う。
	11 その他	○ 単管式 ・ 復管式

空調設備	1 設計条件	<table border="1"> <tr> <th>条件</th> <th>屋外</th> <th>屋内</th> <th>室内</th> </tr> <tr> <td>季節</td> <td>温度 (DB)</td> <td>湿度 (RH)</td> <td>温度 (DB)</td> <td>湿度 (RH)</td> </tr> <tr> <td>夏季</td> <td>35.0 °C</td> <td>67.1 %</td> <td>28.0 °C</td> <td>50.0 %</td> </tr> <tr> <td>冬季</td> <td>0.1 °C</td> <td>71.5 %</td> <td>19.0 °C</td> <td>40.0 %</td> </tr> </table>				条件	屋外	屋内	室内	季節	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)	夏季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %	冬季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %
	条件	屋外	屋内	室内																				
	季節	温度 (DB)	湿度 (RH)	温度 (DB)	湿度 (RH)																			
	夏季	35.0 °C	67.1 %	28.0 °C	50.0 %																			
	冬季	0.1 °C	71.5 %	19.0 °C	40.0 %																			
	2 冷水・温水・冷却水	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW																						
	3 配管	・ 配管用炭素鋼管 (白管) (JIS G 3452) SGP																						
	4 ブライン管	・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304																						
	5 給水及び排水	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP																						
	6 ファンコイルユニット及びパッケージエアコン	○ 断熱材被覆鋼管 (JCDA0009)																						
	7 フレキシブルジョイント	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP																						
8 吹出口・吸込口	給、排水設備の項による。																							
9 防煙・防火ダンパー	○ 床置形 ・ 天井形 (・ 露出 ・ 隠ぺい形 ・ カセット形)																							
10 風道	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製																							
11 予備品等	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製																							

和設備	1 管	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW
	2 弁	・ 配管用炭素鋼管 (白管) (JIS G 3452) SGP
	3 消火栓箱	・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304
	4 水源用水櫃	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP
	5 消火ポンプユニット	○ 断熱材被覆鋼管 (JCDA0009)
	6 ポンプ基礎	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP
	7 消火器	給、排水設備の項による。
	8 保温	○ 床置形 ・ 天井形 (・ 露出 ・ 隠ぺい形 ・ カセット形)
	9 その他	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製
	10 処理種別	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製
	11 構造	・ 防煙ダンパー (SD) ・ 防火ダンパー (FD) ・ 防煙防火ダンパー (SFD)

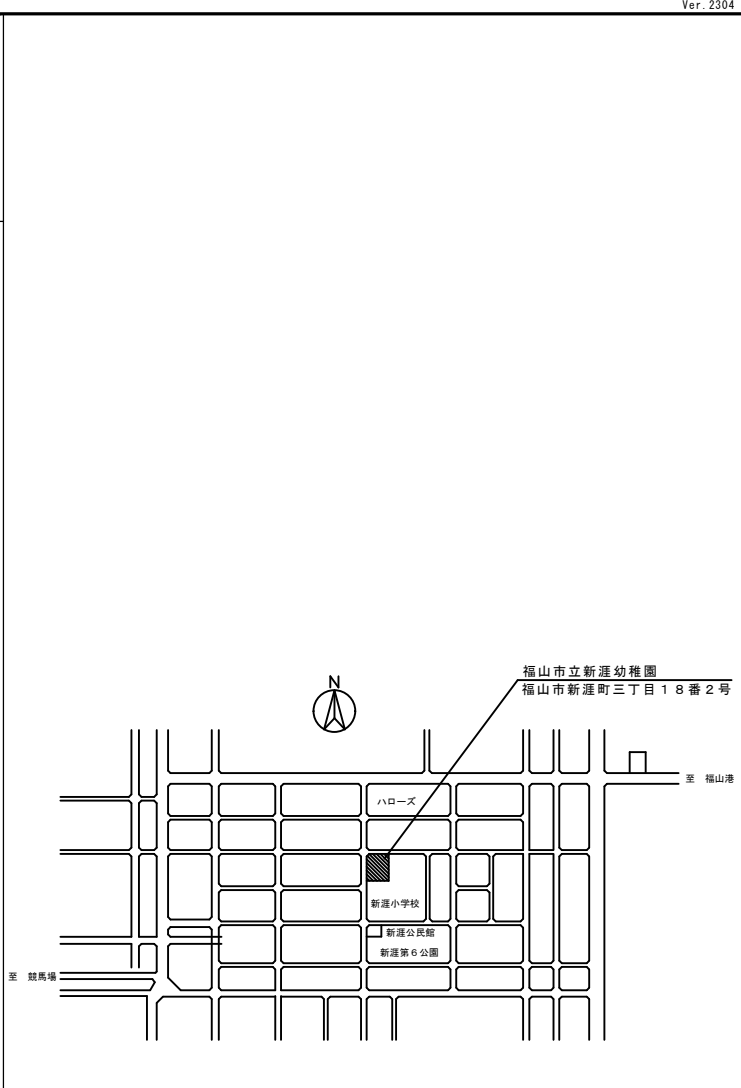
消火設備	1 管	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW
	2 弁	・ 配管用炭素鋼管 (白管) (JIS G 3452) SGP
	3 消火栓箱	・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304
	4 水源用水櫃	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP
	5 消火ポンプユニット	○ 断熱材被覆鋼管 (JCDA0009)
	6 ポンプ基礎	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP
	7 消火器	給、排水設備の項による。
	8 保温	○ 床置形 ・ 天井形 (・ 露出 ・ 隠ぺい形 ・ カセット形)
	9 その他	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製
	10 処理種別	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製
	11 構造	・ 防煙ダンパー (SD) ・ 防火ダンパー (FD) ・ 防煙防火ダンパー (SFD)

和設備	1 管	・ 水道用亜鉛メッキ鋼管 (JIS G 3442) SGPW
	2 弁	・ 配管用炭素鋼管 (白管) (JIS G 3452) SGP
	3 消火栓箱	・ 一般配管用ステンレス鋼管 (JIS G 3448) SUS304
	4 水源用水櫃	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP
	5 消火ポンプユニット	○ 断熱材被覆鋼管 (JCDA0009)
	6 ポンプ基礎	・ 配管用炭素鋼管 (黒管) (JIS G 3452) SGP
	7 消火器	給、排水設備の項による。
	8 保温	○ 床置形 ・ 天井形 (・ 露出 ・ 隠ぺい形 ・ カセット形)
	9 その他	・ ステンレス製ベローズ形 ・ 合成ゴム製
	10 処理種別	・ 枠及びスリットの材質は ・ 鋼板製 ・ アルミニウム製
	11 構造	・ 防煙ダンパー (SD) ・ 防火ダンパー (FD) ・ 防煙防火ダンパー (SFD)

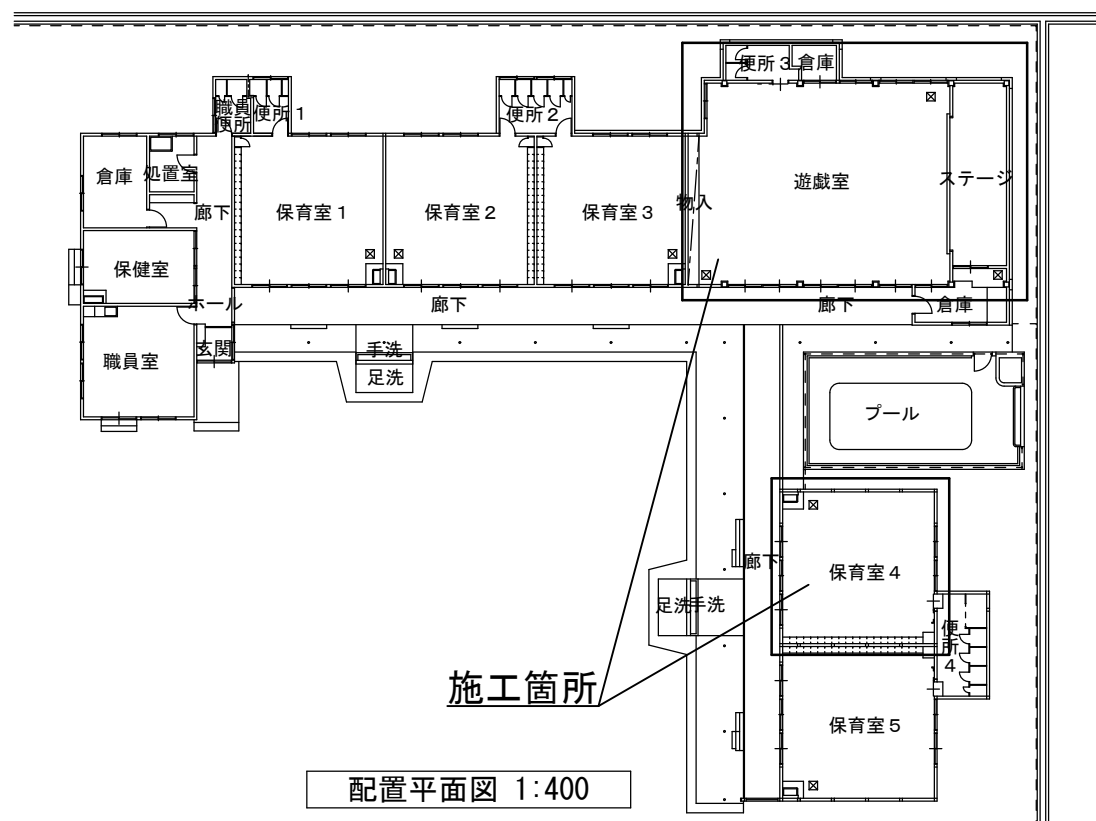
浄化槽設備	1 処理種別	・ 小規模合併処理 ・ 合併処理 ・ 単独処理槽
	2 構造	・ 放流水質 (・ BOD mg/l 以下 ・ COD mg/l 以下 ・ T-N mg/l 以下 ・ T-P mg/l 以下)
	3 形式・容量	・ 分離接触ばっ気方式 ・ 長時間ばっ気方式 ・ 分離ばっ気方式
	4 排水方式	・ その他 ()
	5 マンホール	・ ユニット型 () 型 人槽 /日
	6 その他	・ 現場施工型 () 人槽 /日

換気設備	1 ダクト	低圧ダクト (・ スパイラルダクト ・ コーナーボルト工法 (・ 共板 ・ スライド ・ アングル工法)) とする。
	2 風量測定口	厨房系統の排気用ダクトは標準仕様書よりも一層手厚いものを使用する。
	3 ダンパー	厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。
	4 排気ダクトのシール	・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可)
	5 チャンパー	取付位置は (・ 図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト) とする。
	6 保温	空気調和設備の当該項目による。
	7 予備品等	・ 浴室 (シャワー室、更衣室を含む) 系統
	8 予備品等	空気調和設備の当該項目による。
	9 予備品等	下記ダクトの保温を行う。
	10 予備品等	・ 全熱交換器用のダクト (保温の厚さ25mm、範囲は図示による。)
	11 予備品等	・ (・ 厨房・湯沸室・) のダクト (仕様はh・(イ)・Ⅱとし範囲は図示による。)

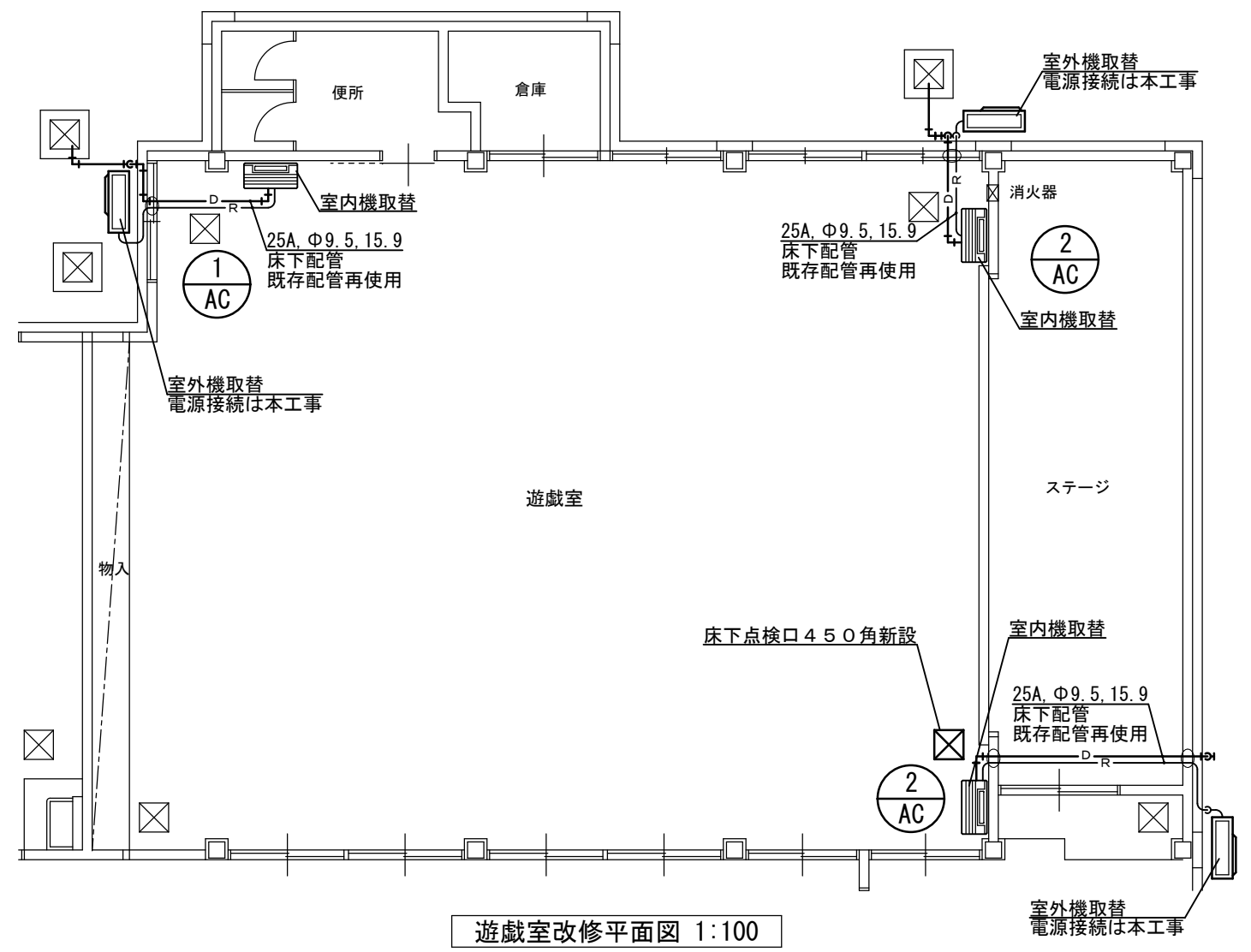
換気設備	1 ダクト	低圧ダクト (・ スパイラルダクト ・ コーナーボルト工法 (・ 共板 ・ スライド ・ アングル工法)) とする。
	2 風量測定口	厨房系統の排気用ダクトは標準仕様書よりも一層手厚いものを使用する。
	3 ダンパー	厨房用ダクトはアングルフランジ工法とする。
	4 排気ダクトのシール	・ グラスウールダクト (円形ダクト) (注: 火気使用室、多湿箇所は使用不可)
	5 チャンパー	取付位置は (・ 図示した位置 ・ 遠心送風機吐出ダクト又は吸込ダクト ・ 外気取入れダクト) とする。
	6 保温	空気調和設備の当該項目による。



付近見取図 N.S.



配置平面図 1:400



遊戯室改修平面図 1:100

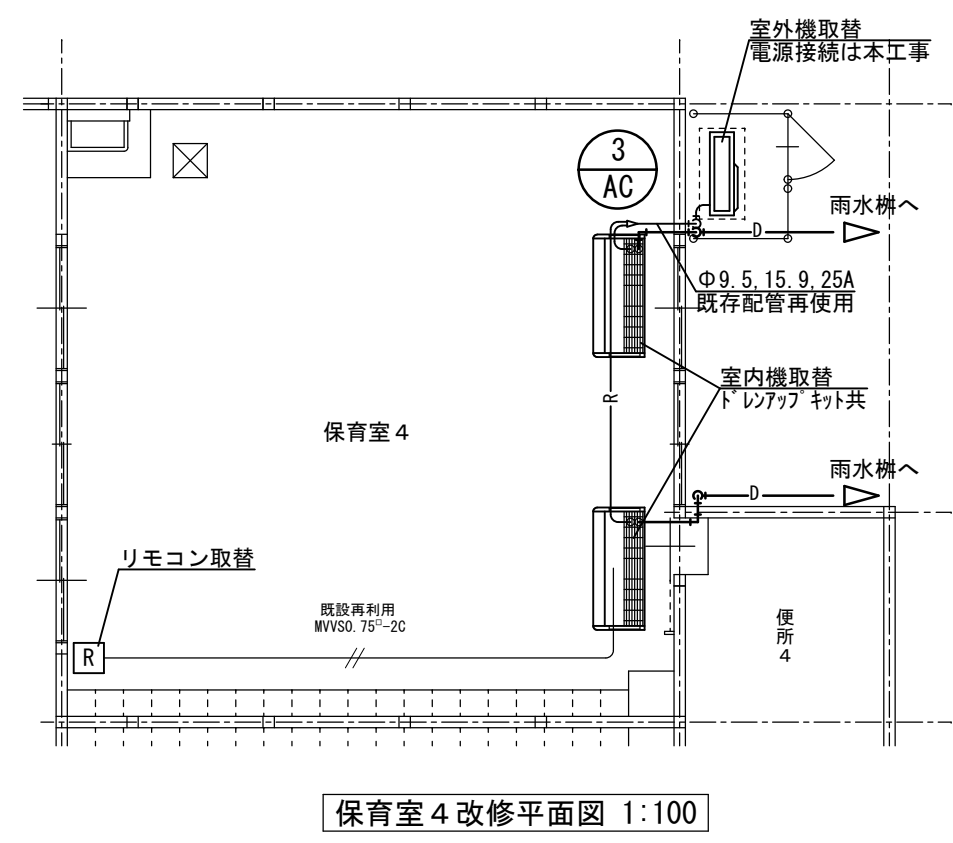
配管凡例

記号	管種	配管場所	管 材	保 温
—D—	ドレン管	屋内配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741 グラスウール+アルミガラスクロス
		屋外配管	硬質ポリ塩化ビニル管 (VP)	JIS K 6741 カーV P
—R—	冷媒管	屋内配管	断熱材被覆銅管	JCDA 0009 合成樹脂カバー
		屋外配管	断熱材被覆銅管	JCDA 0009 グラスウール+SUS鋼板

機器仕様表

記 号	A C - 1		A C - 2		A C - 3	
	撤去機器	新設機器	撤去機器	新設機器	撤去機器	新設機器
形式・形状	空冷式エアコン(ペア) 床置形	空冷式エアコン(ペア) 床置形	空冷式エアコン(ペア) 床置形	空冷式エアコン(ペア) 床置形	空冷式エアコン(ツイン) 天吊形(1方向)	空冷式エアコン(ツイン) 天吊形(1方向)
冷房能力	10.0kW	10.0kW	12.5kW	12.5kW	12.5kW	12.5kW
暖房能力	11.2kW	11.2kW	14.0kW	14.0kW	14.0kW	14.0kW
冷媒	R410A	R32	R410A	R32	R407C	R32
電源	3φ200V	3φ200V	3φ200V	3φ200V	3φ200V	3φ200V
台数	1組	1組	2組	2組	1組	1組
リモコン	-	-	-	-	ワイヤード	ワイヤード
室内外渡り線	VVF2.0-3C/VVF1.6-2C	再用	VVF2.0-3C/VVF1.6-2C	再用	VVF2.0-3C/VVF1.6-2C	再用
基礎	コンクリート基礎	再用	コンクリート基礎	再用	コンクリート基礎	再用
備 考	既存配管再使用	グリーン購入法適合	既存配管再使用	グリーン購入法適合	既存配管再使用	グリーン購入法適合
	既存ブレーカー再使用	2015年省エネ法適応品	既存ブレーカー再使用	2015年省エネ法適応品	既存リモコン線再使用	2015年省エネ法適応品
		室外機転倒防止措置		室外機転倒防止措置	既存ブレーカー再使用	室外機転倒防止措置
		室内機転倒防止措置		室内機転倒防止措置		防振吊金具取付 ドレンアップキット取付

※機器は同等品以上とする



保育室 4 改修平面図 1:100

参考数量書

§ 工事名称 福山市立新涯幼稚園遊戯室他冷暖房設備改修工事

§ 工事場所 福山市新涯町三丁目18番2号

特記事項

- 1 この数量書は、福山市建設工事請負契約約款1条に定める「設計図書」ではなく参考数量です。従って、契約後の変更等を含意するものではありません。
- 2 数量の算出は次の基準によっています。

※ 「建築数量積算基準・同解説」 (建築工事建築数量積算研究会制定)

※ 「建築設備数量積算基準・同解説」 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修)

設計書

工事名称 福山市立新涯幼稚園遊戯室他冷暖房設備改修工事

工事場所 福山市新涯町三丁目18番2号

【工事概要】
・冷暖房設備工事 一式
・撤去工事 一式
・発生材処理 一式

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費				
直 接 工 事 費	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
直接工事費	1	式		
計				

名	称	数	量	単	位	金	額	備	考
機械設備工事		1		式					
	計								

直接工事費科目別内訳

機械設備工事						
名	称	数	量	単位	金額	備考
空気調和設備		1		式		
撤去工事		1		式		
発生材処理		1		式		
	計					

機械設備工事					
科 目 名 称	中 科 目 名 称	数 量	単 位	金 額	備 考
空調設備	機器設備	1	式		
空調設備	配管設備	1	式		
計					
撤去工事		1	式		
計					
発生材処理		1	式		
計					

機械設備工事		空気調和設備		機器設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
AC-1 パナソニック エアコン	床置形 材工共 冷房能力:12.5kW 暖房能力:14.0kW 木台 予備フィルター	2	台			
AC-2 パナソニック エアコン	床置形 材工共 冷房能力:10.0kW 暖房能力:11.2kW 木台 予備フィルター	1	台			
AC-3 パナソニック エアコン	天吊形 材工共 冷房能力:12.5kW 暖房能力:14.0kW ドレンアップキット 予備フィルター	1	台			
床下点検口	450角 材工共 アルミ製枠 鍵なし	1	か所			
電動機結線	直入始動方式	4	台			
搬入費	複数搬入 250kg以下	0.5	t			
計						

機械設備工事		空気調和設備		配管設備		
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
配管切断接続 (断熱材被覆銅管 (冷媒用))	配管分岐又は配管合流 9.52外径(3/8B) 液管 厚8mm 保温無	9	か所			
配管切断接続 (断熱材被覆銅管 (冷媒用))	配管分岐又は配管合流 15.88外径(5/8B) 液管 厚10mm以上 保温無	9	か所			
配管切断接続 (VP)	配管分岐又は配管合流 25A 保温無	5	か所			
冷媒管 保温	グラスウール 屋外露出,浴室 スチール鋼板 100A	4	m			
排水管 保温	ロックウール 天井内,バルコニー内 アルミグラスウール 80A	5	m			
計						

機械設備工事		撤去工事				
名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
空気熱源パッケージ (圧縮機屋外形) パレット・マルチ撤去	屋内機 床置き 防振基礎無し 10.0kW以下 再利用しない	1	台			
空気熱源パッケージ (圧縮機屋外形) パレット・マルチ撤去	屋内機 床置き 防振基礎無し 12.5kW以下 再利用しない	2	台			
空気熱源パッケージ (圧縮機屋外形) パレット・マルチ撤去	屋内機 天井吊り 6.3kW以下 再利用しない	2	台			
空気熱源パッケージ (圧縮機屋外形) パレット・マルチ撤去	屋外機 床置き 防振基礎無し 10.0kW以下 再利用しない	1	台			
空気熱源パッケージ (圧縮機屋外形) パレット・マルチ撤去	屋外機 床置き 防振基礎無し 12.5kW以下 再利用しない	3	台			
冷媒管 保温撤去	グラスウール 屋外露出,浴室 スチール鋼板 100A 再利用しない	4	m			
排水管 保温撤去	ロックウール 天井内,パイプシャフト内 アルミガラスウール 80A 再利用しない	5	m			
発生材運搬	特定建設資材以外	0.5	t			
搬出費	複数搬出 250kg以下	0.5	t			
計						

機械設備工事		発生材処理				
名称	摘要	数量	単位	単価	金額	備考
発生材処理	特定建設資材以外	0.5	t			
冷媒フロン回収処理費 11.2kw	冷却能力 60hz 11.2kw	1	台			
冷媒フロン回収処理費 14.0kw	冷却能力 60hz 14.0kw	3	台			
計						